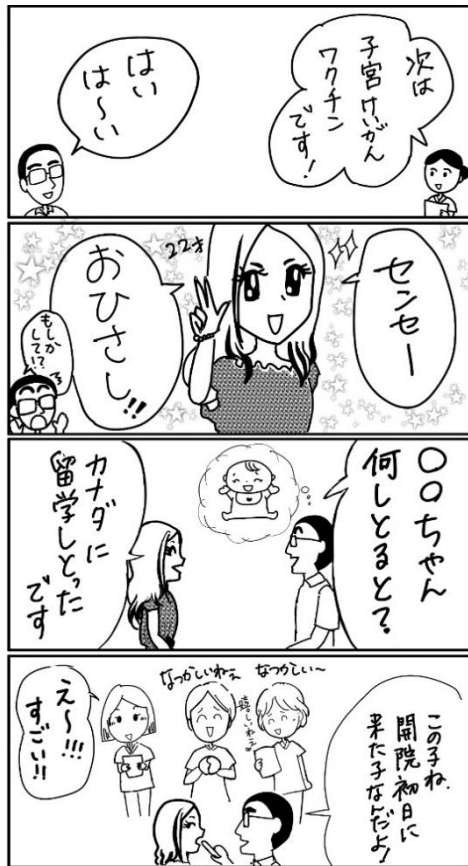


11月を迎え、インフルエンザが流行り始めました！例年より早い流行に驚いています。ワクチン接種はお早目に！


クリニックではInstagramの動画が好評で2か月で登録者が1000人ほど増えました。当院を知って頂く為に私たちの日常をお伝えします。患者さまのご協力もどうぞ宜しくお願いします。院長

感染症情報 9/23~10/20	前回	今回
アデノウィルス	3	3
溶連菌感染症	3	17
感染性胃腸炎	3	22
サルモネラ	0	1
手足口病	9	74
RSウィルス	9	3
突発性発疹	1	12
おたふく風邪	1	0
ヘルパンギーナ	1	6
マイコプラズマ肺炎	2	5
新型コロナ	2	1
インフルエンザA	0	2
水痘	0	2



実話
先日かっこいい女性が来院！子宮頸がんワクチンで診察番号一桁の懐かしい患者さまと再会しています。


4コマまんが 作・絵 ちえこ&きみこ



11月

- ★クリニック予約
- ★クリニックホームページ
- ★いけざわ beauty (インスタ)
- ★クリニック Instagram

こちらから → → →



小児科の喜び



子宮頸がんワクチン接種の際、久しぶりに懐かしいお顔を拝見することがあります。かれこれ20年前に連日受診で吸入したり鼻水を吸引していた赤ちゃん達が、当時の面影を残しつつ、なんとまあ美しい女性になっていることに驚きが隠せません。「うわー！久しぶり！」「え？覚えていますか！？」「もちろんですよ」当院は15年以上働いているスタッフも6名いますし、22年前の開院当初から働いているナースもいます。久しぶりにお会いすると親戚の姪っ子に再会したような懐かしさを感じ、健やかな成長を親戚のように喜んでいきます^^そんな場面が子宮頸がんワクチンのおかげで増えたことは予想外でした。

女優の小雪さんが出演するワクチンCMの効果もあってか、現在毎日たくさんの方の接種を行っています。「ちょっと心配で、打つならいけざわさんで、って娘が言うんです」どこのクリニックでもメーカーは同じだと思いますが、再び当院に足を運んでいただけたこと、すごく嬉しいです！



子宮頸がんワクチンは子宮頸がんの原因となる「ヒトパピローマウイルス HPV」の感染を予防するワクチンです。小学6年から高校1年の女子を対象に定期接種をすることが最も効果的なのですが、2013年に接種後の痛みや、多様な症状の報告が相次ぎ、国は積極的な接種を控えていました。

しかし2022年4月から他の定期接種と同様に接種勧奨となっております。当院では痛み緩和の為、接種部位の冷罨法を行い安全な場所で接種を行っています。

遠い昔、百日咳、破傷風、麻疹に水疱瘡たくさん予防接種を当院で接種して下さった小さな患者さま達。母子手帳のワクチンの記録のページに押された(いけざわこどもクリニック)の赤いスタンプの数はママとパパが「ガンバレガンバレ！」と泣いてしまう我が子と共に戦った記録でもあります。



子ども達はいつから自分で痛みを耐えられるようになったのでしょうか。今では目を閉じて自ら痛みを乗り越えようとする子宮頸がんのワクチン接種の女の子。かと思えばさっきまでお化粧しておすましていたのに、いざ腕を消毒し始めると「わー！でたー！」「きゃー！早くしてー！幼子のようにお母様の手を握りながら声を出して頑張る微笑ましい姿も！相変わらずな個性を懐かしく垣間見ると、保護者の方と昔話に花が咲き、笑いがこぼれます。



ワクチンは往古来今、病気から体を守る為に研究されてきました。こどもクリニックは一生通う病院ではありません。しかし患者様が大人になり、いつか我が子を抱いてまた当院を選んで頂ける日が来るのなら、私たちにとってそれは大きな大きな喜びです！

